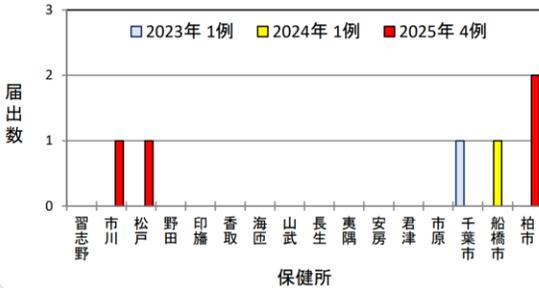




麻疹

2023年～2025年千葉県の麻疹保健所別届出数



引用：千葉県の麻疹発生状況 2025 年第 14 週

千葉県内及び全国の麻疹届出数

届出年	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
千葉県	25	3	26	26	0	0	0	1	1	4
全国	165	186	279	744	10	6	6	28	45	58

2025年の千葉県は第14週（3月31日～4月6日）までの届出数。
全国は国の感染症発生動向調査第13週（3月24日～30日）までの速報値

2025年の近隣都県及び全国の麻疹届出数

	茨城県	埼玉県	東京都	神奈川県	全国
第13週	0	1	2	2	11
2025年累計	1	5	7	7	58

- 2025年第14週に県内医療機関からワクチン接種歴のある小学生女兒について届出が1例あり、2025年の累計は4例となった。
- また、全国では第13週に東京都・神奈川県各2例を含む11例の届出があり、累計58例となった。なお、58例に関し、推定感染地域は国内が17例（30%）、国外が33例（58%）、国内・国外不明が7例（12%）であった※。

※ 国立健康危機管理研究機構（旧国立感染症研究所）：麻疹 発生動向調査

大阪万博開催について

4月13日（日）から大阪で万博が開催されます。万博期間中世界中から多くの人が集まり、感染症のリスクが高くなります。特に夏には食中毒のリスクも高まるため、予防策が必要です。

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）におけるセキュリティ・安全安心の確保に向けた取組要綱

- 感染症の発生情報収集：
 - 万博協会は会場内外で感染症の情報を集め、速やかに対応する。
 - 関係機関と連携して、国内外の感染症の発生状況を常に把握する。
- 感染症予防対策：
 - 手洗いや咳エチケットなど、個人でできる予防が重要。
 - 来場者には啓発を行い、医療従事者にはワクチン接種を促す。
 - 感染症が広がらないように、発生時には消毒などの対策を実施。
- 食中毒予防：
 - 食中毒を防ぐため、来場者に注意喚起を行う。
 - 地元自治体と協力して、食品衛生の管理やノロウイルスなどの感染予防に努める。
- 医療体制の整備：
 - 万博会場で医療救護体制を整えて、万が一の病気やケガに対応できるようにする。

引用) 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）におけるセキュリティ・安全安心の確保に向けた取組要綱

予防にはワクチン2回接種を！

- MRワクチンを接種することによって、95%程度の人が麻疹ウイルスと風しんウイルスに対する免疫を獲得することができます。
- 2回の接種を受けることで1回の接種では免疫が付かなかった方の多くに免疫をつけることができます。

接種の対象者とスケジュール

MRワクチンの定期接種は、以下の2回です。2回の接種が必要です。

- 第1期:1歳の1年間（1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで）
- 第2期:5歳以上7歳未満で、小学校入学前の1年間

なお、令和7年3月11日MRワクチンの供給不足における接種対象者の考え方が示されました。詳細は以下をご参照ください。

「麻疹及び風しんの定期の予防接種に係る対応について」

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課

県民の皆様へ

- 麻疹の発生について（報道発表 第一報）
 - 麻疹の発生について（報道発表 第二報）
 - 麻疹ウイルスの主たる感染経路は空気感染で、その感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症するとされています。
 - 発症前日から人にうつす可能性があるため、今、症状がなければ人にうつさないとは言えません。
- 【接触した可能性がある場合】
- 発症の可能性がある期間は接触から5日後から最大21日までです。
 - 接触した日から21日以内（特に10日前後）は健康観察が必要です。発熱・せき・鼻水・眼球結膜の充血・発しん等症状がある場合は、事前に医療機関に連絡の上、指示に従って受診してください。
 - 健康観察期間中は、周囲への感染を広げないように、マスクを着用し、公共交通機関等の利用を避けていただくようご協力をお願いします。

野田保健所管内感染症発生状況

全数把握疾患			結核		
3類	4類	5類	活動性肺結核		潜在性結核
0	0	0	喀痰塗抹 (+)	喀痰塗抹 (-)	活動性肺外結核
届出なし			0	0	0
					1

参考文献リンク集

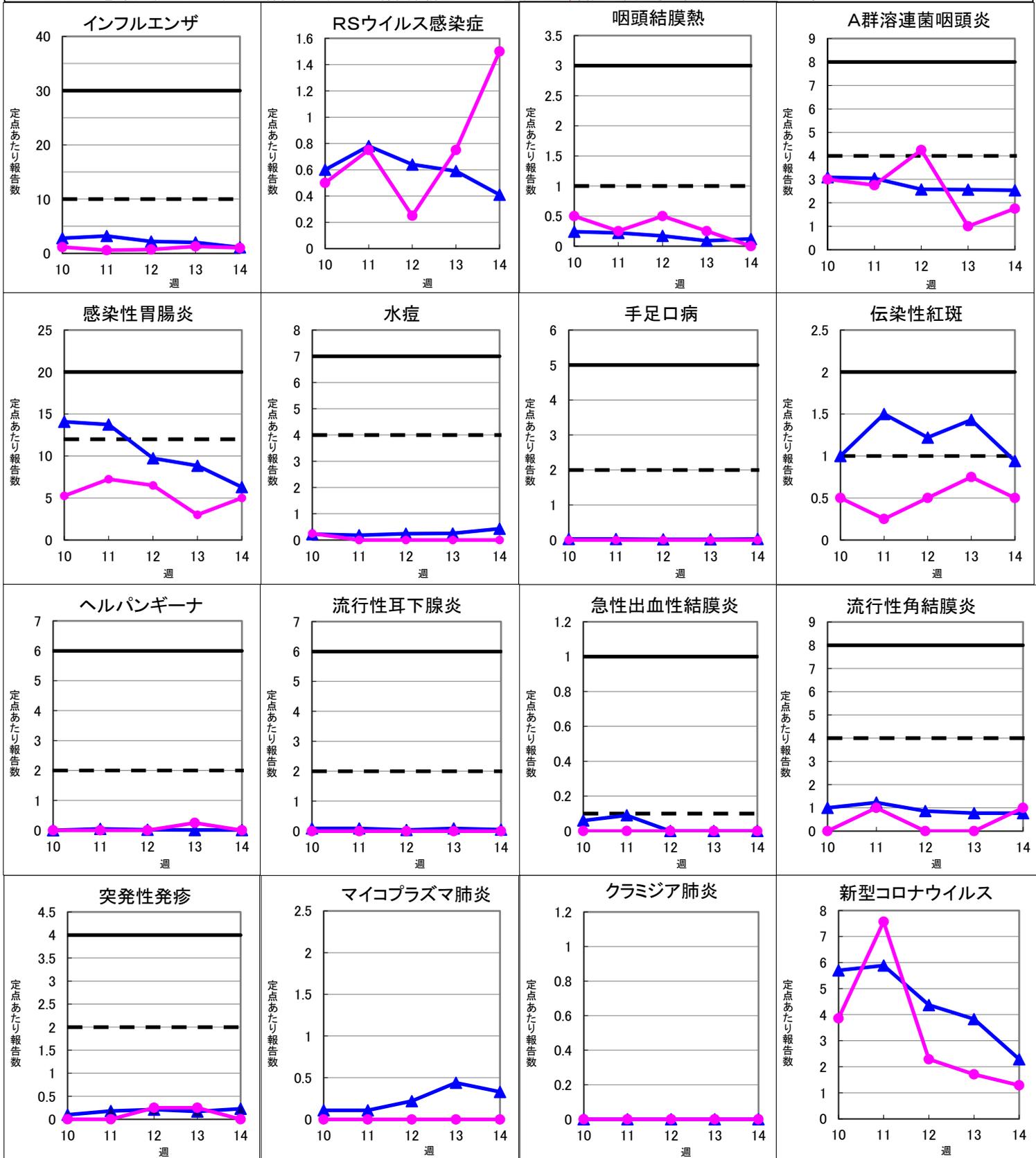
- 国立健康危機管理研究機構（旧国立感染症研究所）：麻疹 発生動向調査
- 国立健康危機管理研究機構（旧国立感染症研究所）：麻疹の発生に関するリスクアセスメント（2024年第二版）
- 厚生労働省：麻疹について
- 柏市：麻疹（はしか）患者の発生について（令和7年4月7日報道発表）
- 千葉県感染症情報センター 週報 13週
- 千葉県感染症情報センター 週報 14週

野田保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内 ▲ 県全体 警報基準値 解除基準値

マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点医療機関のみ報告。(野田保健所管内に基幹定点はありません)

RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎、**新型コロナウイルス感染症は警報基準値等の設定はありません。**



(グラフの見方) ※疾患により警報基準値は異なります

グラフの横軸は、「週数」を表します。また、縦軸は「定点あたり報告数(患者数)」を表します。「定点」とは、保健所に患者の発生を報告してくれる医療機関のことで、「定点あたり報告数」とは、定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値を表します。この数値により野田保健所管内の当該感染症の流行状況が把握できます。